

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	急性期血栓回収療法における東京都2次医療圏(区西南部)の医療機関連携
研究責任者	入江是明
研究機関名	日本赤十字社医療センター
研究目的と意義	日本赤十字社医療センターでは、脳梗塞患者様へ経皮的血栓回収療法を迅速に行うための搬送体制を構築することを目的として本研究に参加いたします。東京都区西南部(世田谷区、目黒区、渋谷区)の脳卒中急性期医療機関のうち、本研究に参加する各施設間で、経皮的血栓回収療法を目的として他院へ搬送された事例につき、下記項目の診療情報を当院にて回収し統計解析を行います。この研究で得られる結果から、同医療圏内の脳梗塞急性期搬送体制における妥当性、安全性、問題点を検証することで、今後より良い脳梗塞急性期搬送体制を確立いたします。
研究方法	<p>【対象者】2014年11月～2019年10月までに日本赤十字社医療センターにおいて、脳梗塞と診断され経皮的血栓回収療法を受けられた方。および同期間内に東京都区西南部脳卒中急性期医療機関で、脳梗塞急性期に経皮的血栓回収療法目的に他院に搬送された患者様。</p> <p>【方法】診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。</p> <p>【研究に用いられる試料・情報】情報：年齢、性別、既往症、発症形式、脳梗塞状態、搬送された背景、搬送前・搬送後に受けた治療内容、治療合併症等</p> <p>【研究組織】区西南部における脳卒中急性期医療機関13施設による多施設共同研究 代表施設名：東邦大学医療センター大橋病院 研究代表医師：岩淵 聡 (脳神経外科 教授)</p> <p>【個人情報について】 研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。</p> <p>本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。</p>
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：第2脳神経外科部長 入江是明 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604